

### 社会福祉施設連絡会講演会を開催！

藤井寺市社会福祉施設連絡会主催の講演会が10月24日（木）午後2時からふれあいセンター（市立福祉会館）2階講座室で行われた。足元の悪い中、本会会員28名、民生委員（主任児童委員含む）20名、市役所職員7名計53名が「災害時における地域連携」についての講演会に参加した。



奥田会長によるあいさつ

冒頭、奥田会長から足元が悪い中、ご出席いただいた参加者の方へのお礼と、講師として協力いただいた大阪府社会福祉協議会（以下、府社協）地域福祉部叶井部長の紹介が行われた。

その後、事務局の大東職員から、施設連絡会の会員施設の方へ『災害時要援護者の受入等に関する概況調査』の協力についてのお礼と概要について報告があった。

この調査報告を一つのきっかけに、防災や減災の取組みに向けて、行政や地域の方々からのご指導・鞭撻を賜りながら、災害を含めた地域の困りごとに施設連絡会としてできることを一歩ずつ進めていく礎になるものと確信している。

#### 【講演について】

叶井部長からは、東日本大震災、熊本地震、大阪北部地震、台風21号などの近年発生した大きな災害における災害時ボランティアセンターの具体的な役割や被災地での主な困りごとなどの説明があった。また災害における施設連絡会の取り組みも紹介された。

加えて、平常時からフットワークの軽さを持つ施設としての強みの活用や地域だけでなく施設間同士の連携の大切さに触れ、藤井寺市の地域の特色に応じた今後の施設連絡会の展開に府社協として期待を示された。

最後に、被災された方に向き合うための必要な心構えについてのべられ、その後の質疑応答にも丁寧に応答された。



#### 【これからも少しずつ】

閉会の辞において、賀光会の伊藤監事は、「近年の災害による被害の大きさは、毎年度合いを増してきていて、もはや『天災は忘れられたころにやってくる。』ではなく待ったなしの状況になって来ています。昔からのことわざで『備えあれば憂いなし』というものがあります。災害に対して日頃から意識をし、平常時から地域・行政・施設がそれぞれ縦割りの矢ではなく、それぞれが横の関係を貫く折れない三本の矢のように、関係性を深めて行けたらと思います。」と締めくくった。

1つの組織や機関だけでは、大規模な災害に対して人間の命や尊厳を守ることは難しい。それぞれの立場の人が集まり、お互いの立場や思いを尊重する。また、建設的な意見の交換や日頃からの何気ないつながりやつきあいを少しずつ増やしていく。そのことが『安全・安心の街藤井寺』の実現への一番の近道であるという考えを新たにすると講演会となった。



叶井部長による講演の様子

#### ◆赤い羽根共同募金（街頭募金）

10月24日（木）午後6時から藤井寺駅周辺で実施し、会員32名が市民の皆様へ協力の呼びかけを行った。

施設連絡会として募金活動を実施して3年目。毎年実施日は天候に恵まれず足元が悪いが、今年も多くの本会会員施設の職員の方にご協力・ご参加をいただき、市民の方に共同募金の啓発と、施設連絡会のPRを行うことができた。

今年の街頭募金活動で集まった募金総額は1万4810円。その他、本会会員施設では、今年も募金箱を設置するなどの協力も行っている。

これらの募金は、大阪府共同募金会に送金され、次年度の地域福祉事業の為に活用される。



街頭募金活動の様子



社会福祉施設における「災害時要援護者の受入等に関する概況調査」の最終報告が完成した。10月3日（木）福祉会館1階研修室にて、本会役員と、市役所福祉総務課との話し合いの場を設けた。

話し合いの要点は、施設連絡会で行った概況調査を参考に、施設連絡会が発災時に果

たし得る役割についての報告と、行政と施設連絡会で発災時の支援体制を構築していきたいという意向を伝えるものであった。話し合いの中で要援護者の受入の基準や発電機などのインフラ、食材の確保、また個人情報保護法の観点に立った要援護者の情報の確保などの課題や意見があがった。

出席頂いた課長からは、「施設側から災害に対する場所や資源の対応について取りまとめて頂いてありがたいと思っ

写真は昨年度の様子



◆◆ 今後の予定（関連事業） ◆◆

①災害ボランティア養成研修（前半）

テーマ：災害図上訓練

講師：日赤大阪支部

日時：1月24日（金）14時～16時

②災害ボランティア養成研修（後半）

テーマ：災害フィールドワーク

講師：日赤大阪支部

日時：2月28日（金）10時～14時

③小地域ネットワークスキルアップ研修会

テーマ：自分たちの地域のことちょっと話しませんか

講師：関西福祉科学大学

教授 斉藤 千鶴 氏

日時：2月1日（土）14時～16時

※場所はいずれも福祉会館

問合先：藤井寺市社会福祉協議会

TEL072-938-8220

◆◆ 今後の予定（とっくり委員会） ◆◆

\* 総会で承認された事業を実施。

①三市合同事例検討会（仮称）

\* 柏原市・羽曳野市・藤井寺市の三市の市・社協及び施設 CSW（コミュニティソーシャルワーカー）の相互交流や顔の見える化を深め、市域を越えた重層的な支援の体制づくりを目指します。

実施月：令和元年2月

場所：市立福祉会館 2F 講座室

参加予定者数：

柏原市・羽曳野市・藤井寺市の市・社協及び施設 CSW 各 20 名程度

②研修会（オープンセミナー）

実施月：令和元年2月

場所：市立福祉会館 2F 講座室

テーマ：「高齢者虐待について」（仮）

- ・内容等については、詳細決まり次第事務局より、ご連絡いたします。
- ・研修会については、市の広報やチラシ等で周知する予定です。



ている。今後、課内で情報を共有し、検討していきたい。」とのご意見をいただいた。

近年、深刻化を増す災害に對して、施設として市民の方何ができるのか？

行政・社協・施設との日頃の顔の見える関係づくりの構築に努めるとともに模索を続けたい。

～次回の予定～  
“とっくり委員会”

日時：令和元年11月21日（木）

14時～16時

場所：福祉会館

“定例会”

日時：令和元年12月26日（木）

14時～15時30分

場所：福祉会館

～懇親会～

日時：令和元年12月26日（木）

場所：半すし（住所：春日丘1丁目1番15号）

参加費：3,000円

\* ご出席の可否につきまして、12月9日（月）までに事務局までご連絡ください。会員施設同士の良き交流の場としたいと思います。ふるってご参加下さい。

